



新毎日

夕刊

6月15日(十)



ベビースイミング

メモ

湯本さんが会長の「ベビースイミング協議会」に登録している全国のスイミングクラブでも同様のレッスンを受けることができる。問い合わせは稲毛インターナショナルスイミングスクール043・256・1135。

よちよち歩き程度の幼児がプールに飛び込んだ途端、手足を素早く動かし、3分ほど離れた母親の元ま

で、真っすぐに泳いでいく。千葉市稲毛区の「稲毛インターナショナルスイミングスクール」では、0〜2歳児と親がベビースイミングを楽しんでいる。水難事

ボクだつて

故防止を目的に欧米で始まったが、親子の絆が深まると人気。指導歴34年の湯本秀子コーチは「赤ちゃんは水に適応する能力を生まれつき持っています」と話した。【写真・文 小松雄介】

● 毎日.jp に写真特集